

## 平成11年度試験研究成果

区分	指導	題名	日本短角種産肉能力検定（間接法）成績			
〔要約〕 平成10年度に終了した日本短角種産肉能力検定（間接法）の結果、特に優れた成績を示した種雄牛はなく人工授精用基幹種雄牛の選抜に至らなかった。 良久号および幸藤号は検定成績が劣り、淘汰すべきと判断された。						
キ - ワ - ド	日 本 短 角 種	産 肉 能 力 検 定	間 接 法	畜産研究所	家畜育種研究室	

### 1. 背景とねらい

産肉能力検定（直接法）の成績が優れた種雄牛について、その後代を同一環境下で肥育し、増体量、飼料の摂取量、飼料効率、肉量及び肉質を調査し、遺伝的産肉能力を推定する。

### 2. 技術の内容

（1）検定種雄牛は5頭であった。

ア 幸秀：日増体量（DG）は1.20kg、ロース芯面積は 49.0cm<sup>2</sup>と優れた。脂肪交雑等級（BMS）は0.71で標準的であった。  
肉質等級は3が2頭、2が5頭、1が1頭であった。

イ 福花：DGは1.21kgと優れた。ロース芯面積は 46.4cm<sup>2</sup>、BMSは0.75で標準的であった。  
肉質等級は3が1頭、2が6頭、1が1頭であった。

ウ 良久：DGは1.20kg、ロース芯面積は 49.8cm<sup>2</sup>と優れたが、BMSは0.42で劣った。  
肉質等級は2が5頭、1が3頭であり、芯ムレが散見された。

エ 松笹：DGは1.25kg、ロース芯面積は 50.8cm<sup>2</sup>と優れた。BMSは0.67で標準的であった。  
肉質等級は3が2頭、2が4頭、1が1頭であった。

オ 幸藤：DGは1.25kgと優れた。ロース芯面積は 45.6cm<sup>2</sup>で標準的であったが、BMSは0.50とやや劣った。  
肉質等級は2が5頭、1が3頭であった。

（2）5セットの平均値は、DG1.22kg、ロース芯面積 48.3cm<sup>2</sup>、BMS0.61であった。

S63～H10年度終了分54セットの平均（標準偏差）は、DG1.11kg（0.08）、ロース芯面積 44.0cm<sup>2</sup>（3.6）、BMS0.67（0.17）である。

（3）人工授精用基幹種雄牛の選抜には至らなかった。

成績の劣った良久号は淘汰した。幸藤号は今年度淘汰予定である。

### 3. 指導上の留意事項

（1）検定種雄牛の概要

名号	登録番号	生年月日	直接検定		血統			産地
			年度	DG	父	母の父		
幸秀	本1272	H6. 3.12	H 6	1.37	幸玉1742 (本 795)	琴頼1019 (本 429)	岩泉町	
福花	本1268	H6. 3. 3	H 6	1.41	幸花 (本 956)	杉富 (本 685)	川井村	
良久	本1266	H6. 2.25	H 6	1.28	山久 (本 747)	清房 (本 604)	岩泉町	
松笹	本1264	H6. 3.28	H 6	1.31	松春 (本1088)	光山 (本 448)	岩泉町	
幸藤	本1265	H6. 3.20	H 6	1.54	幸花 (本 956)	福波 (本 763)	川井村	

(2) 総合育種価の評価値は過去10カ年の産肉能力検定成績を用いて、間接検定におけるDGを1.12kgから変化させずにBMSを0.33、現在より改良する目標に沿って選抜を行うために算出しているため、種雄牛の父の能力にも大きく影響される。

4. 技術の適応地帯  
日本短角種飼養地帯

5. 当該事項に係る試験研究課題  
〔肉用牛1〕1 - (3) - イ 日本短角種産肉能力検定(間接法)

6. 参考文献・資料  
(1) 日本短角種産肉能力検定検討会資料；農林水産省家畜改良センター奥羽牧場他，1999

7. 試験成績の概要  
表1 検定成績一覧

検定牛	幸秀 (n=8)	福花 (n=8)	良久 (n=8)	松笹 (n=8)	幸藤 (n=8)
開始時体重	324.0 ± 23.9	308.5 ± 8.4	259.5 ± 22.7	287.1 ± 22.9	267.1 ± 20.7
終了時体重	691.8 ± 43.1	682.2 ± 34.1	629.9 ± 35.1	671.5 ± 28.8	651.3 ± 27.2
D G	1.20 ± 0.11	1.21 ± 0.10	1.20 ± 0.10	1.25 ± 0.07	1.25 ± 0.08
1 kg増体TDN	6.33	6.06	5.99	5.86	5.62
屠殺直前体重	661.8 ± 43.1	652.8 ± 37.5	598.7 ± 33.2	633.5 ± 27.6	615.4 ± 27.7
冷屠体重	422.0 ± 22.7	413.6 ± 17.8	380.4 ± 24.4	408.6 ± 15.1	391.5 ± 17.5
枝肉歩留	63.8 ± 1.7	63.4 ± 1.4	63.6 ± 0.9	64.5 ± 1.5	63.6 ± 0.9
口一ス芯面積	49.0 ± 5.7	46.4 ± 6.2	49.8 ± 4.7	50.8 ± 4.8	45.6 ± 3.6
皮下脂肪厚	3.3 ± 0.8	2.9 ± 0.6	2.1 ± 0.4	2.5 ± 0.7	2.8 ± 0.7
脂肪交雑	0.71 ± 0.33	0.75 ± 0.24	0.42 ± 0.16	0.67 ± 0.44	0.50 ± 0.18
推定歩留	72.3 ± 1.1	72.1 ± 0.8	73.5 ± 0.6	73.2 ± 1.1	72.1 ± 0.5
枝肉格付	A3(1)B3(1) A2(4)B2(1) A1(1)	B3(1) A2(4)B2(2) B1(1)	A2(5) A1(3)	A3(2) A2(3)B2(1) A1(2)	A2(3)B2(2) A1(2)B1(1)
肉質等級 3以上割合	25.0%	12.5%	0.0%	25.0%	0.0%
総合育種価 評価値	- 7.86	- 1.33	- 2.69	15.64	- 12.44

$$(\text{枝肉歩留}) = ((\text{冷屠体重}) / (\text{屠殺直前体重})) \times 100$$